

自己評価及び外部評価結果

【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	1592400145		
法人名	社会福祉法人 苗場福祉会		
事業所名	グループホーム花水木		
所在地	新潟県南魚沼市六日町1141番地1		
自己評価作成日	平成30年1月31日	評価結果市町村受理日	

※事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。(↓このURLをクリック)

基本情報リンク先	http://www.kai.gokensaku.nhlw.go.jp/15/1/ndex.php?acti=on_kouhyou_detail_2017_022_kami-true&I_gyosyoQ0=1592400145-008P-ef-Q0=155Mer-si-onQ0=022
----------	---

【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	公益社団法人新潟県介護福祉士会		
所在地	新潟県新潟市中央区上所2-2-2		
訪問調査日	平成30年3月7日		

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

・『互いの顔が見える地域貢献活動』として今年度は地域交流活動に力を入れてきた。花水木の行事企画に地域の方を招待し、一緒に楽しんで頂いたり、地域行政区の防災訓練に、2年連続してお客様と職員が参加させてもらったことや、施設の防災訓練にも地域の防災委員の方に参加して頂き、毎年訓練を重ねることにより、年々訓練内容が良くなっていると評価を頂いている。
今年度の秋には、地域の蕎麦屋さんの協力と地域の婦人会ボランティアの方に手伝って頂き、花水木全体で外出し食事や紅葉を楽しんで頂くことができた。

・また、花水木管理者が中心となり認知症カフェ『苗場カフェつどい』を毎月第2日曜日午前に開催、月ごと企画を地域の方と花水木のお客様と楽しんでいただいている。また地域の方達とのお互いに顔みしりになれるような良い関係性を築けている。地域の方の要望もあり、ご近所のお宅をお借りし、健康倶楽部つどい、GH花水木の活動の紹介や、認知症についての簡単な説明等地域の方と交流する良い機会となった。

・今年度は施設全体での認知症の研修として、花水木が主体となり『認知症サポーター養成講座』を実施し、認知症になっても地域の中でそれまでと変わらず暮らしていけるよう、地域住民に向けた啓蒙活動を継続する。

・お客様との関わりの中では、馴染みの美容室を利用したり、定期的な外出支援を行っている。お客様の楽しみの提供の為、季節ごとに外出し外食を楽しんでもらったり、新しい衣類の購入で気分転換をして頂いている。また、直接ご家族が買い物に行かれない場合なども、ご家族や、ご本人の希望に沿いながら職員がご本人にの代わりに、衣類を購入することで、生活に張り合いを持って頂けるよう支援している。

・法人内外研修にも参加し、伝達講習で理解を深め、お客様対応に職員間で協力し合い活かしている。

【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】

○事業所が独自に作り上げる理念
利用者が地域の中でその人らしく暮らし続けることができることを根幹として、事業所が運営やケアサービスを提供する上での拠り所として大切にしていること、常に立ち戻る原点を言語化したものが理念である。事業所は「職員の視点からの理念」と利用者視点からの理念」という2つの理念を掲げ、偶数月・奇数月と毎朝の申し送り時に復唱し、常に振り返りを行っている。また、日常のケアの中で、理念に沿ったサービスが提供できているかどうかを評価し、職員全体で考える機会を設けている。常に利用者を尊重し、利用者本人のペースに合わせた対応を心掛けている。

○「互いの顔が見える地域貢献活動」としての地域交流

地域密着サービスは、利用者が地域と繋がりながら暮らし続けていくことを積極的に支えていくサービスである。事業所では、開設当時から地域社会と繋がりながら利用者が当たり前の暮らしが続けられるよう、地域交流活動に力を入れてきた。今年度の秋は地域のお蕎麦屋さん和婦人会のボランティアの協力の下で、食事や紅葉を楽しみながら、地域交流を図る事ができた。また、認知症カフェ『苗場カフェつどい』を開催し、利用者、地域の方々にも参加してもらいながら、認知症の正しい知識についての説明を行い、地域住民に向けた啓蒙活動を行っている。地域に開かれた事業所として、地域で必要とされる活動や役割を積極的に担い、地域を意識した取り組みを行っている。

○居心地のよい空間づくりの工夫と配慮

共有生活空間(玄関・廊下・居間・台所・食堂・浴室・トイレ)は居心地よく過ごせるように、また自宅の延長として自分らしく過ごせる場になるような工夫や配慮が必要である。事業所の共有生活空間は適度に光が入り、明るく清潔が保たれている。家庭的で落ち着いた居間は、家族がいつでも面会に来てもいいように配慮がなされている。家族と相談しながら、利用者それぞれの趣味や家族との写真を飾るなど、居心地のよい空間で自分の時間を過ごせるように工夫されている。